

平成20年3月期 中間決算参考資料 (連結)

	前中間期実績 平成19年3月期中間 (H18.4.1~H18.9.30)	当中間期実績 平成20年3月期中間 (H19.4.1~H19.9.30)	前年度実績 平成19年3月期 (H18.4.1~H19.3.31)	通期予想 平成20年3月期 (H19.4.1~H20.3.31)	期首通期予想 平成20年3月期 (H19.4.1~H20.3.31)
売上高	6,987 億円	7,088 億円 (1.5)	14,948 億円	15,600 億円 (4.4)	15,500 億円
国内	2,864 億円	2,457 億円 (14.2)	5,762 億円	5,300 億円 (8.0)	5,600 億円
海外	4,123 億円	4,631 億円 (12.3)	9,186 億円	10,300 億円 (12.1)	9,900 億円
営業利益	181 億円	189 億円 (4.3)	479 億円	400 億円 (16.5)	350 億円
利益率	2.6	2.7	3.2	2.6	2.3
経常利益	139 億円	142 億円 (2.0)	422 億円	350 億円 (17.1)	300 億円
利益率	2.0	2.0	2.8	2.2	1.9
当期純利益	116 億円	78 億円 (32.5)	319 億円	170 億円 (46.7)	160 億円
利益率	1.7	1.1	2.1	1.1	1.0
増減要因 (営業利益)		(増益要因) 諸経費等の減 111 億円 為替レート差 65 億円 原価低減 38 億円 (減益要因) 売上構成差等 191 億円 試験研究費増 15 億円		(増益要因) 原価低減 63 億円 為替レート差 36 億円 (減益要因) 売上構成差等 116 億円 試験研究費増 53 億円 諸経費等の増 9 億円	(増益要因) 原価低減 53億円 売上構成差等 5億円 (減益要因) 諸経費等の増 108億円 為替レート差 56億円 試験研究費増 23億円
為替レート	115円 / US \$	120円 / US \$	117円 / US \$	118円 / US \$	115円 / US \$
設備投資	209 億円	279 億円	596 億円	600 億円	600 億円
減価償却費	289 億円	307 億円	589 億円	640 億円	640 億円
試験研究費	251 億円	266 億円	507 億円	560 億円	530 億円
有利子負債残高	3,671 億円	3,168 億円	3,439 億円	3,290 億円	3,290 億円
業績評価		2期連続の増収 2期ぶりの当期純利益減益 売上高過去最高		7期連続の増収 2期ぶりの当期純利益減益 売上高過去最高	
国内売上 (内訳)	112 千台	99 千台 (11.3)	227 千台	204 千台 (10.3)	218 千台
登録車	40 千台	35 千台 (11.4)	81 千台	78 千台 (3.4)	89 千台
軽自動車	72 千台	64 千台 (11.3)	146 千台	125 千台 (14.1)	129 千台
海外売上 (内訳)	157 千台	172 千台 (9.8)	351 千台	389 千台 (10.8)	366 千台
北米	89 千台	90 千台 (0.7)	207 千台	215 千台 (4.2)	215 千台
欧州	32 千台	38 千台 (18.7)	71 千台	85 千台 (18.6)	80 千台
その他	35 千台	44 千台 (24.8)	73 千台	89 千台 (21.9)	71 千台
完成車合計	269 千台	271 千台 (1.0)	578 千台	593 千台 (2.5)	584 千台

注1. ()は、対前年同期増減率

注2. 金額：億円（億円未満を四捨五入）、台数：千台（百台以下を四捨五入）、比率：%（小数点第2位を四捨五入）

注3. 連結売上台数は、国内連結対象販売会社の小売台数、海外連結対象販売統括会社の卸売台数、

非連結対象会社に対する富士重工業の出荷台数などの合計値

注4. 為替レートは富士重工業単独売上レート